

「自分を育てる時間」互いに応援

(3/8 第3回南丹市男女共同参画フォーラム「キラリなたん!」)

男女が共に尊重し合える男女共同参画社会の実現を目指すフォーラムが南丹市国際交流会館で開催され、園部女性の館が着物リフォーム・さをり織りファッションショーでオープニングを華やかに飾りました。中央大学法学部教授の広岡守穂氏による『妻が僕を変えた日』と題した講演では、「結婚して10年、妻の『自分育て』のチャンスを奪ってはいけない、自分以外の誰が妻を支えてやれるのかとやっと気付けた」と参加者に語られました。



▲「妻、母だから」との重責が妻を苦しめたと話す広岡さん

「あなたの視点、感覚を裁判に反映」

(2/28 裁判員制度を知ろう)



▲「被告人は有罪か？」自分の考えを出し合う参加者

裁判員制度を理解し、評議を模擬体験する機会として、京都弁護士会による「裁判員制度を知ろう」が2月28日に南丹市国際交流会館で開催されました。参加者およそ20人が、ビデオで事件の概要を見た後、被告人が有罪か無罪か、有罪だとしたらどんな刑にするべきかを評議しました。参加した園部町の男性は「評議の場を体験したことは良い経験になった。自分がもし裁判員に選ばれたら、責任は重いが参加しようと思う」と感想を述べられました。

「日常使いの中にある美を求めて」

(4/1~26 京都伝統工芸職人展)



▲時の流れを忘れるような屋根裏の展示空間

『「用の美の空間2009」～京都南丹地域にとけこむ工芸品～』と題した工芸作品展が美山かやぶき美術館で開催されました。南丹地域ゆかりの職人による陶芸や木工などの作品や京都伝統工芸大学の学生による仏彫、漆芸などの作品が、築150年に及ぶ北山型入母屋づくりのかやぶき民家の館内に並べられました。屋根裏にも展示し、明かりや空間を使って趣を演出。若手職人による技の実演(土、日曜日のみ)、工芸品の販売もあり、大阪などの遠方からはるばる来られた方の姿もありました。

「風を読み、鳶を見て操る大空の競技」

(3/15 JPA公認「京の都カッパ」2009)

日本パラグライダー協会公認のパラグライダーチャレンジリーグ第1戦が、南丹市・亀岡市上空で繰り広げられました(パースパラグライダスクール・八木町観光協会主催)。携帯型GPSを用いて定められたポイントを経由しながら、時間や距離を競ってゴールを目指す競技で、競技者には地形や気象条件の観察力、判断力が問われます。結果、全地点を通過した選手はありませんでしたが、山すそを優雅に舞う色とりどりのパラグライダーに、立ち止まって空を見上げる人々の姿がありました。



▲上昇気流を捕まえて高く、長く飛行